

PDF 作成ガイドライン

Office2013 編

専用ソフト Adobe Acrobat 経由で PDF を作成する方法

第1版

この冊子では Word・Excel・PowerPoint・Publisher から
Adobe Acrobat を使用して PDF を作成する方法を説明します。

※設定画面は Windows7、Office2013 の例です。
バージョンにより表示内容が異なる場合があります。

はじめに

お客様と完成までスムーズなやりとりができますように、当社でデータ入稿に関わるガイドラインを作成し、制作の上での注意点をご理解頂いております。

データ入稿につきましては、基本原則「完全原稿」でご準備をお願い致します。

実際にデータ原稿は当社にて修正は可能ですが、こちらで修正をした場合、お客様の求める内容とは異なる仕上がりになる恐れがございます。そのような危険を回避するため、なるべくは修正をせず、お預かりしたデータを優先して制作を進めて参ります。

平成28年1月

(株) 山川印刷所 企画制作課

目次

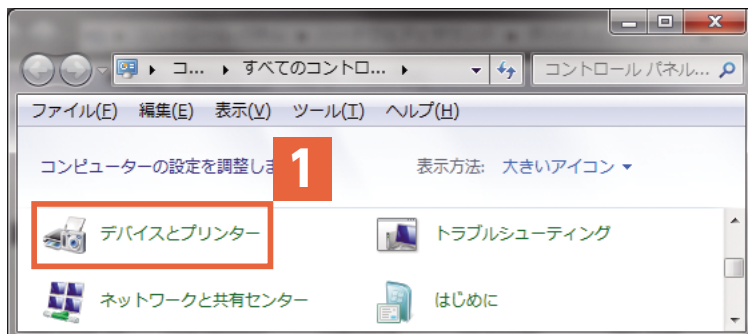
Acrobat の初期設定	3
Microsoft Office から PDF を作成する方法	5
PDF データのチェック	7



Acrobat の初期設定

PDF を作成する前にシステムの設定を変更します。

- 1** [スタート] ボタンを押し、[コントロールパネル] → [デバイスとプリンター] を選択します。

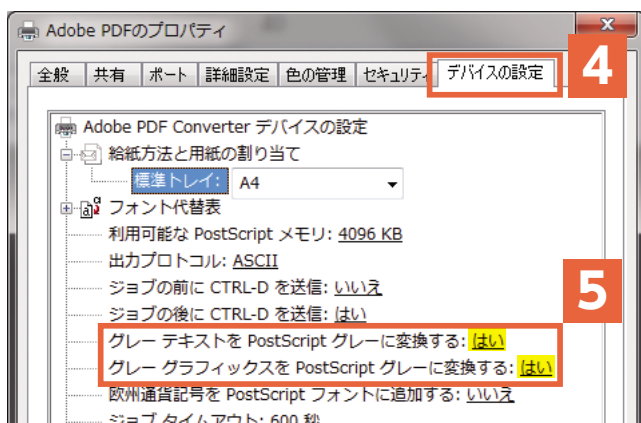


プリンターの中から**3** [Adobe PDF] を右クリックし、**4** [プリンターのプロパティ] を選択します。



- 4** [デバイスの設定] タブをクリックします。

5 [グレーテキストを PostScript グレーに変換する] と [グレーグラフィックスを PostScript グレーに変換する] を [はい] に変更します。



6 [フォント代替表] をクリックするとフォントの名前のリストが出てきます。7 フォント名の後ろが<Don't Substitute>になっていない所を探し、<Don't Substitute>へ変更します。



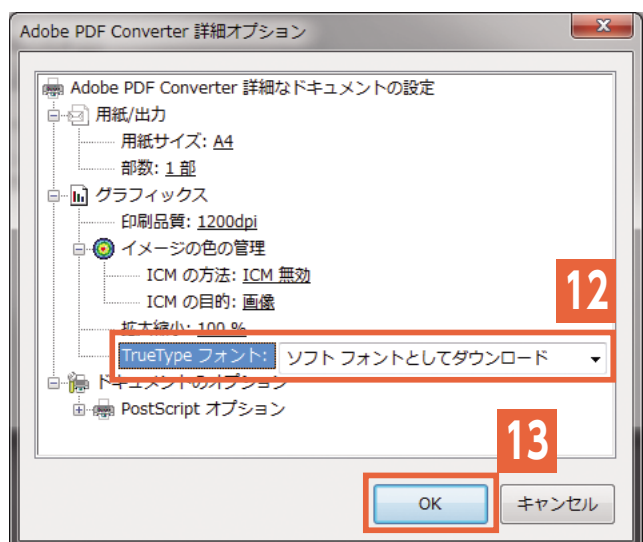
8 [全般] タブをクリックし、9 [基本設定] をクリックします。

10 [用紙/品質] タブをクリックし、11 [詳細設定] をクリックします。



12 [TrueType フォント:] を[デバイス フォントと代替] から[ソフトウェアとしてダウンロード]に変更して13 [OK] をクリックします。

[Adobe PDFのプロパティ] ダイアログボックスを全て閉じます。

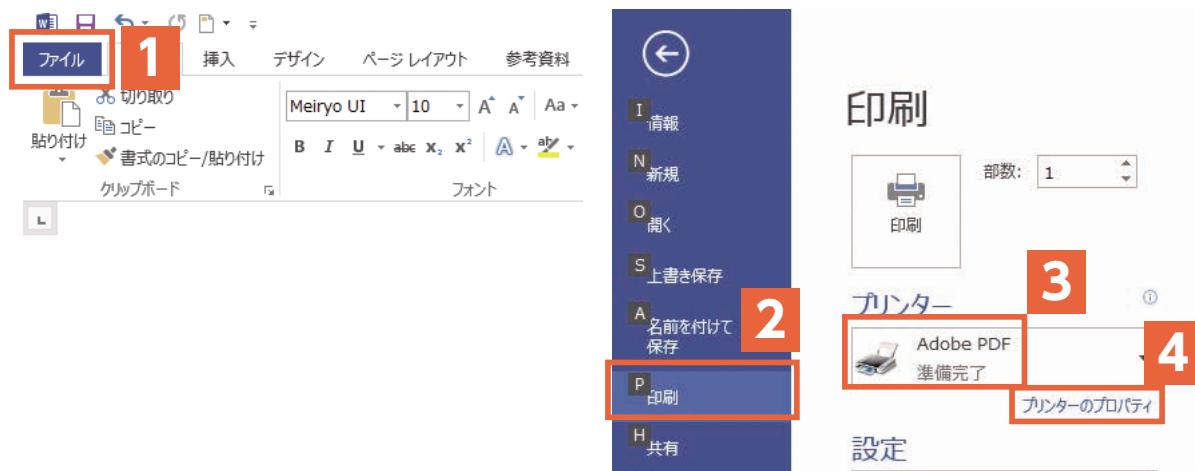




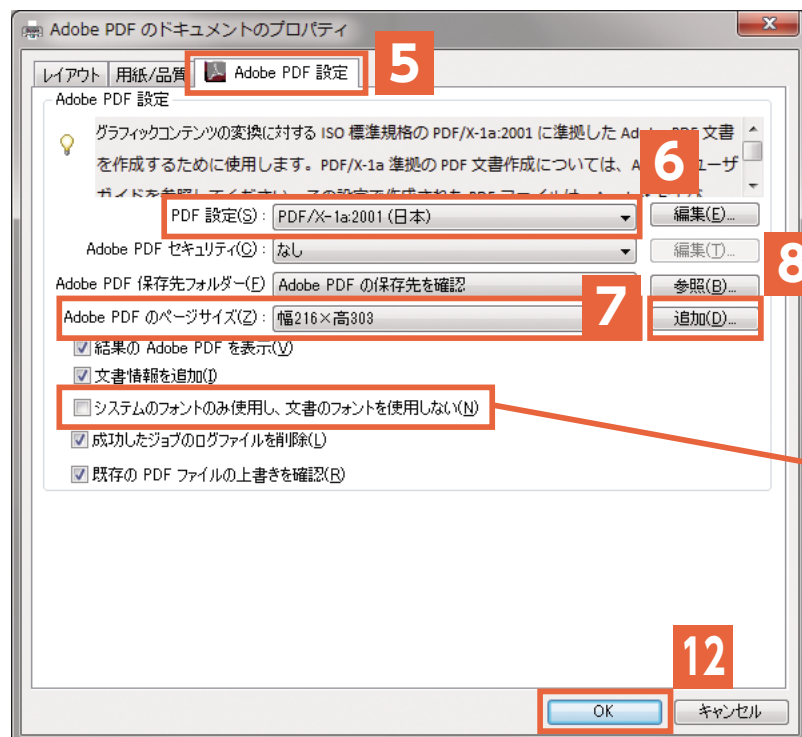
Microsoft Office から PDF を作成する方法

※画面は Word の例です。アプリケーションの種類により若干異なる場合があります。

PDF に変換したい Office ファイルを開き **1** [ファイル] メニューから **2** [印刷] を選択します。
3 [プリンター] から [Adobe PDF] を選択し、**4** [プリンターのプロパティ] をクリックします。



5 [Adobe PDF 設定] タブを選択します。**6** [PDF 設定] から [PDF/X-1a:2001 (日本)] を選択します。**7** [Adobe PDF のページサイズ] からデータと同じサイズを選択します。



8 [Adobe PDF のページサイズ] の一覧に希望のサイズが無い場合は、右側の [追加] をクリックします。

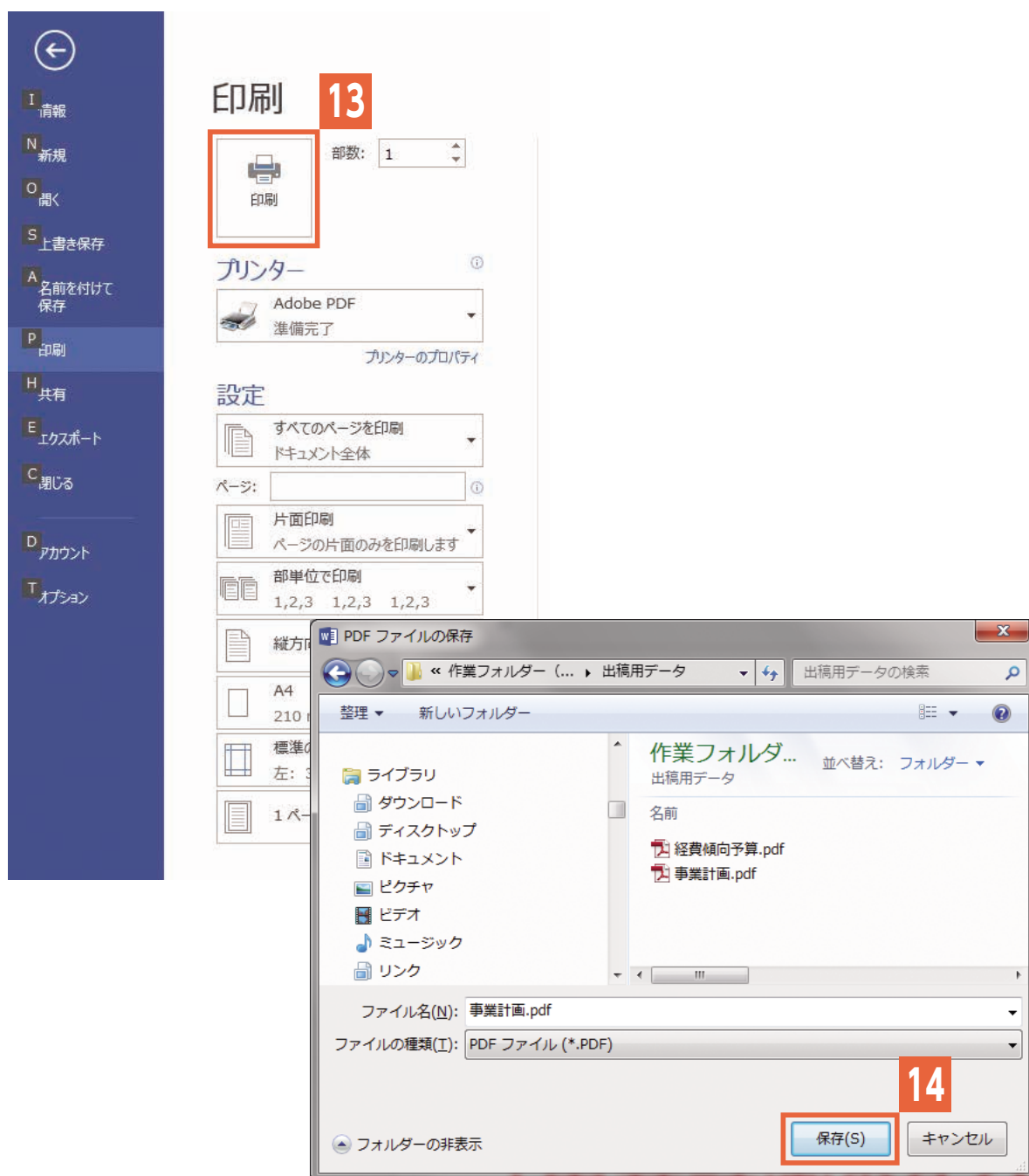
[システムフォントのみ使用し、文書のフォントを使用しない] のチェックを外す



9 [用紙名] に希望の名前を入力します。
10 [用紙サイズ] の [幅] と [高さ] に希望の数値を入力し、**11** [追加/変更] をクリックします。

12 [Adobe PDF のページサイズ] から先ほど追加した用紙サイズを選択し、[OK] をクリックします。

戻った印刷設定の画面で13 [印刷] をクリックし、ファイル名と保存場所を指定して14 [保存] をクリックします。



※お手数ですが、作成したPDFの内容は必ずご確認をお願いします。

アプリケーションの不具合等により、画面上の表示や印刷結果とは内容が異なってしまう場合があります。



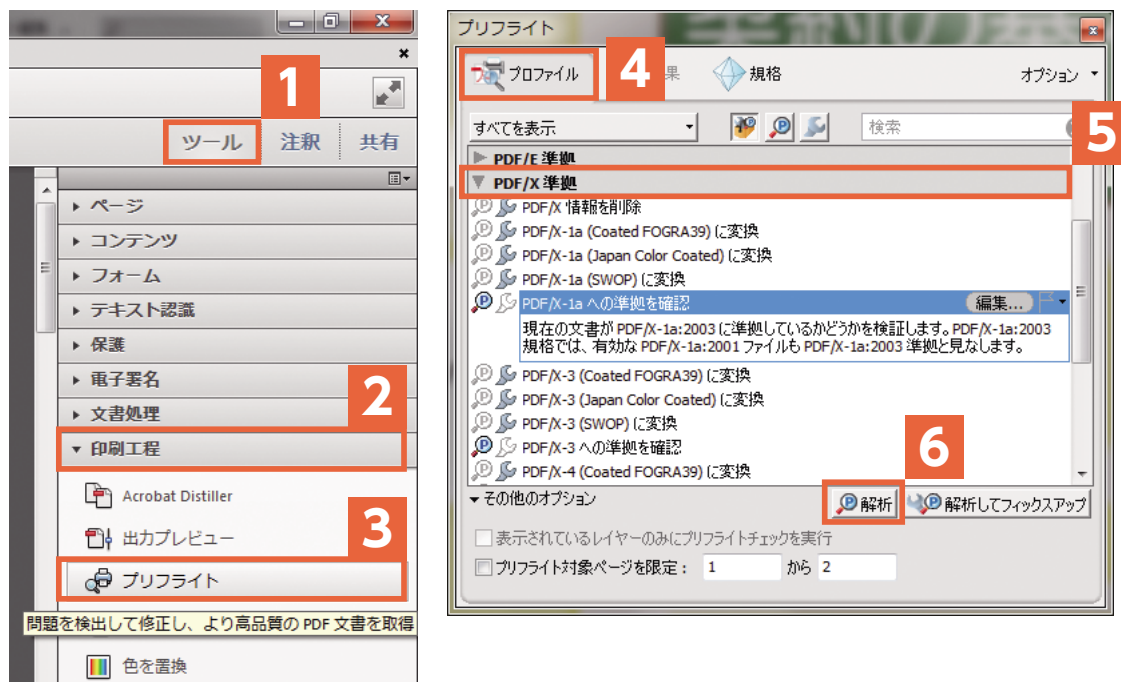
PDFデータのチェック

作成されたPDFを開き、問題がないか確認します。

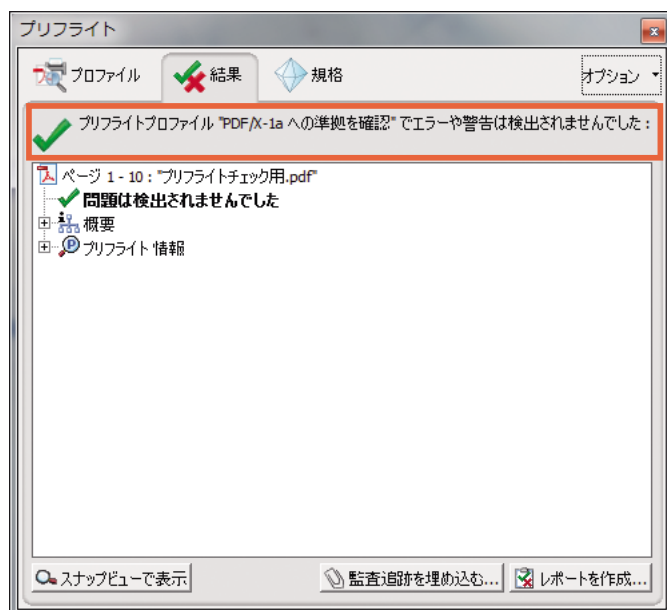
PDFファイルを開きます。

右側に表示される**1**ツールバーから**2** [印刷工程] → **3** [プリフライト] を選択します。

4 プロファイルタブから**5** [PDF/X-1a への準拠を確認] を選択し、**6** [解析] をクリックします。もしくは [PDF/X-1a への準拠を確認] の部分をダブルクリックします。

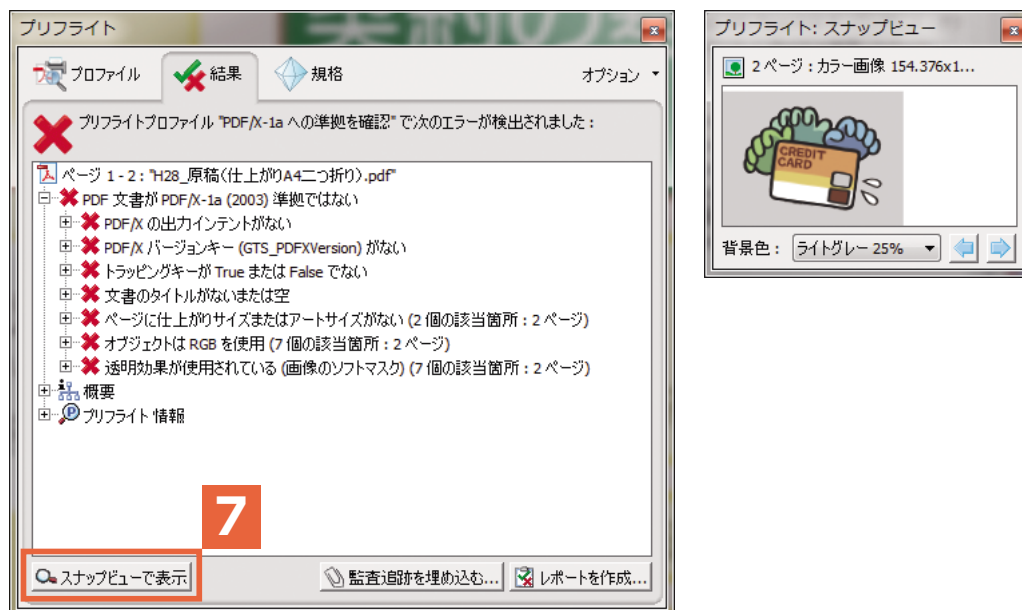


問題が無い場合は [プリフライトプロファイル "PDF/X-1a への準拠を確認" でエラーや警告は見つかりませんでした] と表示されます。



問題が発見された場合は [プリフライトプロファイル "PDF/X-1a への準拠を確認" で次のエラーが検出されました] と表示されます。

エラーが見つかった場合は、**7** [スナップビューで表示] をクリックすると、問題の箇所がスナップビューに表示されます。



エラーの場所とエラーの内容をスナップビューで確認後、元データ（Word・Excel・PowerPoint・Publisher）を開きエラーの箇所を修正してから再度PDF書き出してチェックしてください。